

2020年度採用

群馬県公立学校教員選考試験問題

## 中学校（音楽）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

### 注意事項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから3ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

※ 1、2は音楽を聴いて答える問題です。

1 これから聴く5つの曲について、曲名と作曲者名をそれぞれ答えなさい。

2 これから聴く旋律を解答用紙に書きなさい。なお、調、拍子、小節数は以下のとおりである。

G - d u r (ト長調)、4分の4拍子、8小節

- ・調号、拍子記号は自分で書くこと。
- ・旋律は、8小節を通して、全部で4回繰り返す。
- ・曲間は、10秒とする。

3 第2学年において、クラシックギターを用いて「表現(器楽)」の学習を行う。次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

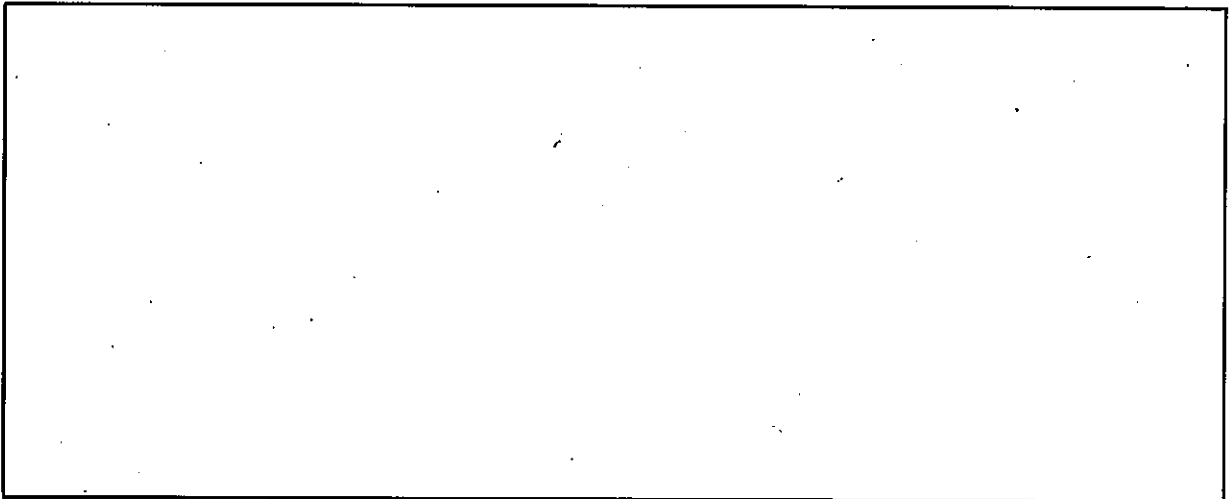
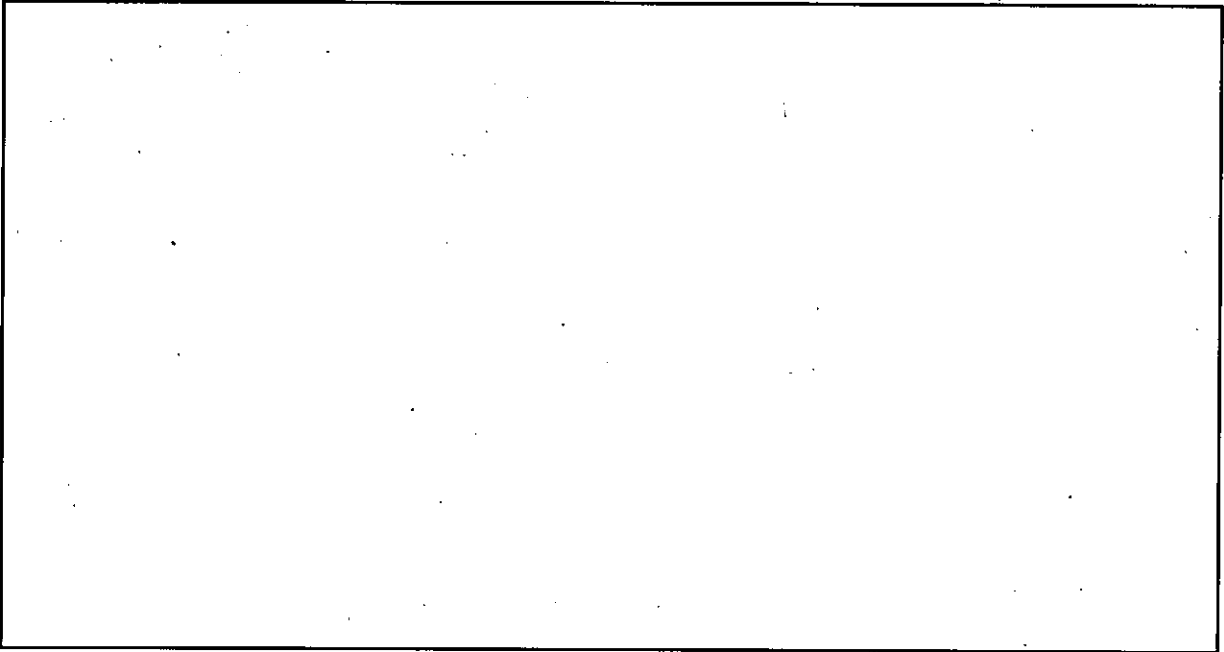
(1) チューニング(調弦)する際に、チューナーを用いることにした。チューナーの役割を書きなさい。

(2) アポヤンド奏法とアル・アイレ奏法の2つの奏法について学習する。次の①、②の問いに答えなさい。

① 2つの奏法を指導する際、奏法の違いを捉えさせたい。それぞれの奏法を具体的に書きなさい。

② 2つの奏法で演奏させる意図を書きなさい。

- 4 第3学年において、「花の街」を教材に、「表現（歌唱）」の学習を行う。後の(1)～(3)の問いに答えなさい。



- (1) この曲の作詞者名と作曲者名をそれぞれ答えなさい。また、この作曲者の代表的なオペラ作品を1つ書きなさい。
- (2) 1、2番と3番の歌詞に込められた思いを、曲がつくられた時代背景を踏まえてそれぞれ書きなさい。
- (3) Aの部分の歌唱表現を工夫させたい。音楽を形づくっている要素や歌詞を基に、工夫させたい点とその理由を具体的に書きなさい。

5 第1学年において、箏曲「六段の調」を教材に、「鑑賞」の学習を行う。次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

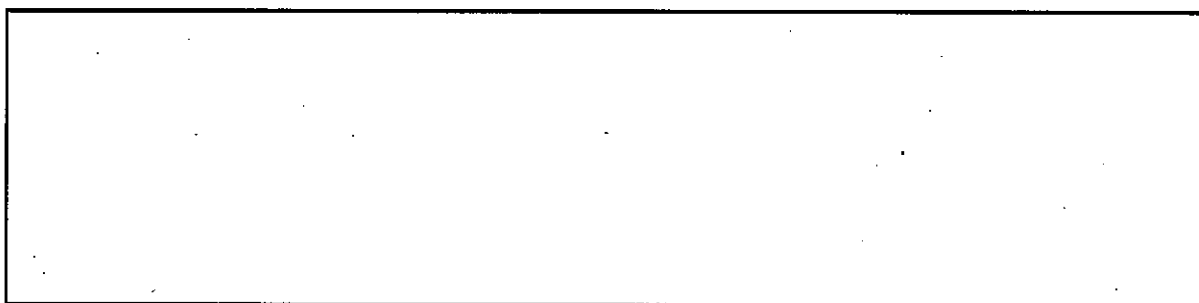
(1) この曲の作曲者名を漢字で書きなさい。また、読み仮名（ひらがな）も書きなさい。

(2) (1)の人物が確立した箏曲の最も基本的な調弦である平調子の調弦を、解答用紙に全音符で書きなさい。なお、一弦の開始音をニ音とする。

(3) この曲は箏曲の「段物」の代表的な曲である。「段物」とは何か説明しなさい。

(4) この曲を鑑賞させる視点として、「序破急」について取り上げることにした。「序破急」を取り上げる意図を、曲の特徴を含めて書きなさい。

6 第2学年において、構成を生かしたリズムアンサンブルをつくる学習を行った。後の(1)～(4)の問いに答えなさい。



(1) 上の「用いるリズム」を組み合わせ、生徒に例示するリズム（4分の4拍子、2小節）をつくることにした。次の①、②の問いに答えなさい。

① 例示するリズムをつくりなさい。

② そのリズムをつくった意図を書きなさい。

(2) 各自がリズムをつくった後4人組のグループを編成し、それぞれがつくったリズムを組み合わせるリズムアンサンブルをつくることにした。リズムを組み合わせる例として、どのような組合せ方が考えられるか、2つ書きなさい。

(3) 組合せ方を工夫して8小節のリズムアンサンブルをつくった。構成を生かしたリズムアンサンブルにするために、対照的な8小節のアンサンブルを続け、二部形式になるようにしたい。後半のアンサンブルをつくる時に生徒に与える視点を2つ書きなさい。

(4) できあがったリズムアンサンブルをグループごとに発表することにした。その意図を2つ書きなさい。

音楽 解答用紙	2 枚中の 1	受験番号	氏名
---------	---------	------	----

(2020年)

1

	曲名	作曲者名
1 曲目		
2 曲目		
3 曲目		
4 曲目		
5 曲目		

2

3

(1)		
(2)	①	アボヤンド奏法
	②	アル・アイレ奏法
	③	

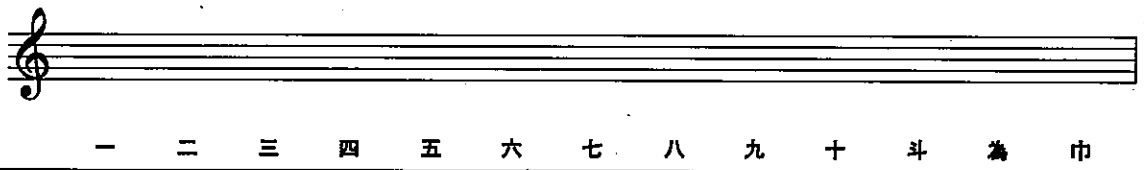
音楽 解答用紙	2 枚中の 2	受験番号	氏名
---------	---------	------	----

(2020年)

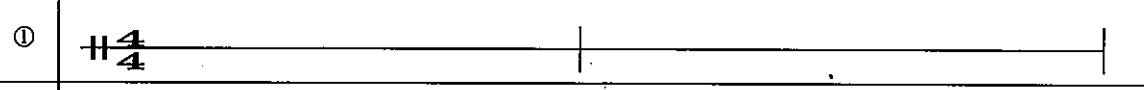
4

(1)	作詞者名		作曲者名	
	作品名			
(2)	1、2番			
	3番			
(3)				

5

(1)	作曲者名		読み仮名	
(2)	 <p style="text-align: center;">一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 斗 為 巾</p>			
(3)				
(4)				

6

(1)	①		
	②		
(2)			
(3)			
(4)			

以下はあくまでも解答の一例です。

音楽 解答用紙	2枚中の1	受験番号	氏名
---------	-------	------	----

(2020年)

※20点

1

	曲名	作曲者名
1 曲目	カノン 2点	パッヘルベル 2点
2 曲目	アヴェ ヴェルム コルプス 2点	モーツァルト 2点
3 曲目	カルメン 2点	ビゼー 2点
4 曲目	トゥーランドット 2点	プッチーニ 2点
5 曲目	ロメオとジュリエット 2点	プロコフィエフ 2点

※10点

2

※13点

3

(1)	素早く正確な音程でチューニングすることができる。		など 3点
(2)	①	アポヤンド奏法 弦を弾いた後、指を隣の弦に当てて止める。	など 3点
	②	アル・アイレ奏法 弦を弾いた後、指は隣の弦に触れない。	など 3点
	③	それぞれの奏法の音色の違いを実感させるとともに、どちらの奏法が楽曲を演奏するのによりふさわしいかを気付かせるため。	など 4点

